

## ある愛へと続く旅 (2012)

VENUTO AL MONDO  
TWICE BORN

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스 戦争

製作国 イタリア／スペイン

色彩 Color

時間 129分

初公開日 2013/11/01

公開情報 コムストック・グループ

映倫 PG12

## 【キャッチコピー】

愛した記憶を巡って――

いま真実（ほんとう）のあなたに会いにゆく

## 【解説】

「赤いアモーレ」のセルジオ・カステリット監督が再びペネロペ・クルスを主演に迎え、妻でもある人気作家マルガレート・マッツァンティーニのベストセラー小説を映画化した深い愛と感動のヒューマン・ドラマ。90年代のボスニア紛争を背景に、かつてサラエボで青春の日々を過ごしたイタリア人女性が、亡き夫との思い出の地を忘れ形見の息子と旅する中で、ひとつの真実と向き合うさまを描く。共演は「イントゥ・ザ・ワイルド」のエミール・ハーシュ。

ローマに暮らすジェンマは、反抗期にある16歳の息子ピエトロとの関係に頭を悩ませる日々。そこへ、かつて彼女が留学していたサラエボに住む旧友ゴイコから、ある誘いの電話がかかってくる。そこで彼女はピエトロを連れて、サラエボへと向かう。20年以上前、彼女はゴイコから紹介されたアメリカ人カメラマンのディエゴとこのサラエボで出会い、恋に落ちた。2人は結婚し、ローマで幸せな結婚生活を送る。しかし、ボスニア紛争が始まるとディエゴは現地へと飛び、ジェンマも後を追って人道支援活動に参加する。戦火の中、子どもが欲しいという2人の願いは強まり、妊娠のできないジェンマはミュージシャンを目指すアスカに代理母としての願いを託すのだったが…。

## 【クレジット】

監督	セルジオ・カステリット	Sergio Castellitto	
製作	セルジオ・カステリット	Sergio Castellitto	
	ロベルト・セッサ	Roberto Sessa	
原作	マルガレート・マッツァンティーニ	Margaret Mazzantini	
脚本	セルジオ・カステリット	Sergio Castellitto	
	マルガレート・マッツァンティーニ	Margaret Mazzantini	
撮影	ジャンフィリッポ・コルティチェッリ	Gianfilippo Corticelli	
美術	フランチェスコ・フリジェッリ	Francesco Frigeri	
衣装	ソヌ・ミシュラ	Sonoo Mishra	
編集	パトリッツィオ・マローネ	Patrizio Marone	
音楽	エドゥアルド・クルス	Eduardo Cruz	
出演	ペネロペ・クルス	Penelope Cruz	ジェンマ
	エミール・ハーシュ	Emile Hirsch	ディエゴ
	アドナン・ハスコヴィッチ	Adnan Haskovic	ゴイコ

サーデット・アクソイ  
ピエトロ・カステリット  
ジェーン・バーキン  
ミラ・ファーラン  
ヴィニーチョ・マルキオーニ  
ブランコ・ジュリッチ  
ルカ・デ・フィリッポ  
セルジオ・カステリット  
ブルーノ・アルマンド  
ファウスト・ルッソ・アレジ  
フアン・カルロス・ベイード

Saadet Aksoy  
Pietro Castellitto  
Jane Birkin  
Mira Furlan  
Vinicio Marchioni  
Branko Djuric  
Luca De Filippo  
Sergio Castellitto  
Bruno Armando  
Fausto Russo Alesi  
Juan Carlos Vellido

アスカ  
ピエトロ  
精神分析医